

仕様書（案）

1 業務の名称

岡山市立中学校自主学習支援システム利用

2 業務の目的

生徒の学習意欲の向上と家庭学習の充実、教員の教材作成の負担軽減を図るために、全ての岡山市立の中学校に、生徒が自主的に活用できる共通教材利用環境を配備し、その活用を促進することで、全市的な学力向上の取組の推進を図る。

3 契約期間

契約締結日から平成30年3月31日まで

4 使用場所

岡山市立中学校（38校）及び岡山市教育委員会

5 業務の内容

各中学校既設のパソコンからインターネットを介して、事業者のWebサーバーに接続し、教職員及び生徒が教科・学年・単元別に教材を検索して目的の学習プリントを作成・印刷し、生徒が自己採点でき、間違えた問題の解答解説について、画像や音声によって生徒の理解を促すなど自主学習に使用することができるシステム（以下「自主学習支援システム」という。）を利用できるWeb環境を提供するもの。

（1）自主学習支援システムによって検索、印刷等ができる内容

- ① 中学校全学年の国語、社会、数学、理科、英語（各教科とも学習指導要領に基づくとともに、教科書に対応していること。）
- ② 小学校の計算問題と漢字練習
- ③ 教職員及び生徒がパソコン画面上で必要な問題を選択し、組み合わせた学習プリントを作成、印刷できること。
- ④ 岡山市の採択する教科書の単元名で学習プリントの検索が行えること。
- ⑤ 同一単元で難易度の異なる学習プリントを提供できること。
- ⑥ 過去に出題された全国の高校入試問題にかかるプリントの検索が簡便に行えること。
- ⑦ 文部科学省が実施する「全国学力・学習状況調査」の「活用」に関するプリントの検索が簡便に行えること。
- ⑧ それぞれの問題に対する解説や解答を備えていること。
- ⑨ 生徒が簡易に操作できる工夫が盛り込まれていること。

（2）学習プリントの作成機能について

- ① 提供されるプリントは、各教科でテンプレートとして1,000枚以上あること。
- ② ①のテンプレートを利用して、学年・単元をまたいだ問題内容を組み合わせ、1枚の学習プリントとして作成することが可能であること。
- ③ 用紙判型については、A4、B5、B4判用紙の印刷が可能であること。

（3）画像・音声機能について

- ① 画像・音声機能を有していること。
- ② 音声による問題（英語のリスニング）を提供できること。

(4) 自主学習支援システムを利用する環境について

- ① 岡山市立中学校の教育ネットワークにおける動作環境に適合していること。
(必要に応じて動作環境を確認すること。)
- ② 各中学校が自主学習支援システムを利用する際、アクセスするパソコン台数の制限を設けないこと。

(5) その他

- ① 契約期間中、各中学校は出力した学習プリントを複写して利用することができるものとする。
- ② 学校別・教科別でダウンロード回数をWebで確認できる管理メニューを備えること。
- ③ 利用方法等について、説明書を各校及び教育委員会に提供するとともにヘルプデスクを備え、学校等の要請に応じて説明を行うこと。
- ④ 導入に際し、利用方法や有効な活用事例について、説明会を3回程度実施する予定、事業者は説明担当者を派遣し、派遣経費を負担すること。
- ⑤ 有効な活用策についての情報提供を行うこと。
- ⑥ 自主学習支援システムの保守・点検を確実にを行い、利用障害等を防ぐこと。障害が発生した場合は速やかに対応すること。
- ⑦ 事業者の提供する自主学習支援システムに各学校から接続するためのID及びパスワードは、事業者が教育委員会に一括して通知すること。